

障害支援区分6について

障害支援区分は、日常生活にどのくらい支援が必要かを示す目安です。
全6段階の中で、最も支援の必要度が高い区分です。

項目	区分6
支援の重さ	常に全面的な支援が必要
生活の様子(全体)	ほぼすべての生活で介助が必要
食事	基本的にすべて介助
トイレ	ほぼ常に介助
入浴	完全に介助
移動	自分で動くのが難しい
会話・気持ちの伝達	とても難しいことが多い
見守り	ほぼ一日中必要
イメージ	常に付き添いが必要な状態
医療的ケア	・口腔、気管切開部からの吸引 ・吸入 ・人工呼吸器管理 ・胃ろうからの注入 ・導尿 など

↓簡単に言うと↓

区分6:生活のほぼ全部で常に支援が必要な状態(最も重い)

※区分はお住まいの市区町村が調査と医師の意見をもとに総合的に判断します。